

1 第一回「ウガンダ甲子園」とカスンバ・デニス選手

9月号でウガンダにおける野球を紹介しました。今回キッズリーグをさらに発展させ、JICA 関係者やあしながウガンダ、日本人会の支援により第一回「ウガンダ甲子園」大会が開催されました。参加はウガンダ国内の6チームです。12月8日から四日間にわたり、総当たりの熱戦が繰り広げられました。栄えある第1回優勝チームはあしながチームでした！

今回の開催経費の支援として、日本人会などが協力してクラウドファンディングが実施されました。目標額の50万円を大きく上回る寄付が集まったとのこと。継続的な支援のためウガンダ甲子園のサイトを立ち上下予定とのこと。ご関心のある方はぜひご覧ください。第2回、第3回と続く「ウガンダ甲子園」になれば、と願っております。

参加チームの1つを率いていたのは、現在北海道独立リーグの旭川ビースターズで活躍中のカスンバ・デニス選手です。私は今回初めてお目にかかることができました。

カスンバ選手は先月アメリカにもわたって野球の修行をしたそうです。ヤンキースのアーロン・ジャッジ選手の指導も受けたとのこと。今後は日本でプロを目指すとの希望を語ってくれました。

日本を活躍の地に選んだのは、ウガンダで日本人コーチの田中さんに出会ったことのほか、日本では野球の技術以外の多くのことを学ぶことができると感じたからだそうです。礼儀作法や野球に対する考え方、チームプレイなども徹底して教わることができ、頭を使う野球が身に付きます。

生活習慣も言葉も違い、また育ての親のご家族をカンパラに残しての野球修行は辛いことも多いと思います。カスンバ選手の今後の活躍を期待したいと思います。



[開会式]



[カスンバ・デニス選手と]

2 ウガンダの食べ物

日本とは気候も習慣も全く異なるウガンダの人たちは毎日一体どのようなものを食べて過ごしているのでしょうか？私も当地に来るまで想像もできなかったというのが正直なところです。こちらに来て9ヶ月ほどがすぎようやく普通の人々の暮らしぶりも垣間見えてきました。

今月は、年末年始の特別号として、ウガンダの食べ物について書いてみました。是非ご覧ください。

(以上)